

要請番号 (JL51222A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	H135 学校保健	20～45 歳のみ	個別	新規	2年	・ 2023/1 ・ 2023/2 ・ 2023/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ガーナ教育サービス ケタ郡事務所

3) 任地 (ボルタ州ケタ) JICA事務所の所在地 (アクラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(Ghana Education Service:以下GES)は教育省所管の政策実施機関。学校運営、年間計画、教職員の人事管理や研修実施のほか、学校教育全般にわたる運営・管理を担っており、国内には約200カ所に地方事務所がある。ケタ郡事務所は郡内6学区にある小中学校44校、高校7校の運営、管理を行っている。小中学校の規模は全校生徒約150人から1000人、高校は170人から3600人と幅広い。事務所には、各教科のコーディネーターや、学校保健担当など51名のスタッフが所属し、郡内の学校を巡回指導している。2022年1月までJICA海外協力隊(青少年活動)が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナでは、国連児童基金(UNICEF)の支援により1992年からSHEP(School Health Education Program/学校保健)に取り組んでいる。各郡のGESには、SHEPコーディネーターと呼ばれる学校保健担当が配置され、郡内の小中学校における学校保健プログラムの運営管理と、各学校の保健担当の教員の指導、研修を実施している。保健担当教員はクラス担任または教科担当が兼任しているため、学校保健活動は教員の能力や意欲によって大きな格差がある。またこれまで学校保健の概念がなかった同国において、保健室があってもその機能を果たしていない学校が多い。保健室の運営・管理についての助言や、生徒や保護者に対する理解促進活動が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.小中学校を巡回し、生徒の栄養や健康、衛生状態についての調査・分析を行い、生徒の健康改善に向けた提案を行う。
- 2.保健担当教員を対象とした、学校保健に関するワークショップ等を企画し、教員の能力向上を支援する。
- 3.保健室のある学校に対し、保健室機能の紹介、環境整備、児童・生徒への保健指導、応急処置等についてのアドバイスを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

PC、プロジェクター、机

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

所長1名(男性、50代)

SHEP担当者1名(男性、30代、経験7年)

女生徒担当者1名(女性、40代)

渉外担当者1名(男性、30代)

指導対象者: 小中学校、高等学校の保健担当教員および生徒

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(養護教諭)

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験)3年以上 備考：経験に基づいた支援が必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(25～35℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水道]：(不安定)

【特記事項】

生活使用言語はエウェ語。不定期的な停電、断水がある。住居確保が困難な地域であるため、共同住宅になる可能性も高い。
任地内および任地からの交通手段について:コロナ禍では公共交通機関の利用を禁止しているため、徒歩移動もしくは借上げタクシーでの移動が必須となる。